

日本同盟基督教団「教会と国家」委員会主催
2014年2・11信教の自由セミナー
《関東地区集会》

「改憲の危機に際して」



講師

あんどう はじめ

安藤 肇 師

1926年東京都に生まれる。
1950年日本基督教神学専門学校卒業。
石動教会、長崎平和記念教会、保田教会の牧師を
歴任。
1966年高根台伝道所(現・新津田沼教会)開設。
2002年3月辞任、隠退。

著書

『深き淵より』(1959年,長崎キリスト者平和の会)
『あるキリスト者の戦争体験』(1963年,日本YMCA同盟
出版部)
『摂理としての敗戦』(1996年,キリスト新聞社)

講師の紹介

「神学校で学んだ6年間(1944-1950)は、8月15日を境として全く違う時代となった。前半の1年5ヶ月は米英撃滅・侵略戦争の時代、後半の4年7ヶ月は連合軍の占領下にあった時代であった。アメリカ軍は日本のキリスト教化に熱心であった。戦後海外の教会から多い時には三千人の宣教師が伝道していたといわれ、多額の資金が日本伝道のために用いられた。この二つの時代を生きて来た教訓から、信仰的には侵略戦争に協力しない、経済的には時給独立の教会の形成を志して、・・・36年間開拓伝道に従事」(『深き淵より』著者略歴より)。戦中戦後の教会を体験された最後の世代の牧師が、その有り様を反省とともに語ってくださいます。平和は自ら勝ち取るものだ、と語られる言葉に込められた思いを、ぜひ共有しましょう。

日時

2014年2月11日(火・休)

10:30~12:30

会場

椎名町教会

小林伊佐美師
東京都豊島区南長崎4-2-6
電話:03-3951-1039
都営大江戸線落合南長崎駅
A2出口より、徒歩5分

※当日は、席上献金があります。お問い合わせは椎名町教会 小林まで。

